

事例で学ぶ省エネ対策

～ 価格高騰、SDGs すべて対応します！ ～

- 【日 時】 令和6年10月16日(水) 14時00分～16時00分
【会 場】 Zoom オンライン
【講 師】 田脇康広 氏 技術士(環境部門、総合技術監理部門)
【受講料】 無料
【定 員】 30名(申込順)
【対象者】 経営者、管理者、実務担当者
【申込方法】 FAX または E-mail(裏面参照)
【申込締切】 令和6年10月14日(月)

ウクライナ戦争や最近の急激な円安で、エネルギー価格の高騰は現場の肌感覚ではパーセントではなく倍というオーダーだと思えます。今こそパフォーマンスではなく、事業経営に直結した省エネ取組が必要です。省エネには専門家の配置や投資などでコストが必要との心配が先に立ちますが、お金をかけずにできるテーマもたくさんあります。また、投資をするにして各種支援制度を活用することもできます。

今回は、現場ですぐに使えるような、①お金をかけない省エネ対策、②補助金、支援制度の紹介、③省エネ事例や関連情報などをご紹介します。

また、この取組はサプライチェーンで要求される地球温暖化対策と同じことであり、SDGs への対応であることもご説明します。

【内 容】

1. PDCA サイクルに沿って取組を計画
 - ・ 全て自前だと考えない
 - ・ 手厚い補助支援制度、専門家・専門機関によるアドバイスを活用
2. 他社の成功事例を参考に
 - ・ 多くの公開情報から自社の状況と似た事例を参考に
3. 結果の活用
 - ・ 一過性に終わらせない。対外表彰への応募など取組結果を積極的に活用
 - ・ 改めて SDGs の取組を考えることは不要。省エネは SDGs の取組みそのもの
 - ・ この取組は今後予想される取引先からの省エネ要請の対応となる

講師プロフィール 田脇 康広 氏 技術士（環境部門、総合技術監理部門）



【資格】技術士（環境部門、総合技術監理部門）、エネルギー管理士、計量士（一般、環境（濃度））公害防止管理者（大気1種、水質1種）
 【得意分野】脱炭素（省エネ、CO₂削減、見える化）、環境管理（RoHS、ISO14001 認証取得・維持、MFCA、LCA）
 【自己PR】電気機械器具製造会社で国内外の製造事業所の環境管理を担当。その後環境省の脱炭素補助金事業の執行代行責任者を経て、2020年田脇技術士事務所設立。三方（売り手、買い手、世間）良しの精神と三現（現場、現物、現実）主義で課題解決します。

【申し込み方法】

E-mail または FAX でお申込ください。

事例で学ぶ省エネ対策 ～価格高騰、SDGs すべて対応します！～ （10月16日開催）参加申込書			
令和 年 月 日			
会場： オンライン（Zoom）のみの開催です。			
ふりがな 企業名		住所	
役職		ふりがな 氏名	
連絡先	電話		
	E-mail		

※ 必要事項をご記入の上、FAX（044-548-4151）もしくは、同内容をE-mail jinzai@kawasaki-net.ne.jp までお送りください。

※ FAX の場合は、参加申込書を切らずにそのまま送信してください。

※ 受講票は発行いたしません。

※ 定員超過によりご参加いただけない場合に限りご連絡いたします。



【お申込・お問合せ】

公益財団法人川崎市産業振興財団 担当：栗山 Tel. 044-548-4143 Fax. 044-548-4151